



# 鶴舞マイハート便り

発行元：千葉県循環器病センター 〒290-0512 千葉県市原市鶴舞575 TEL. 0436(88)3111(代表) FAX. 0436(88)3032  
URL <http://www.pref.chiba.lg.jp/junkan>

## 循環器病センター5つの運営指標

- 良質で模範的な医療の提供を目指します。
- 温かさ・思いやりの心で県民の皆様がいつでも安心して受診できる施設を目指します。
- 常に高度で先進的な医療を提供するため、職員一人ひとりが技術研鑽に努めます。
- 近隣の病院・診療所と密接な連携をはかり、地域全体の医療の向上を目指します。
- 透明性の有る医療を目指し、インフォームドコンセント（十分な説明・同意）に努めます。

## 感染制御認定薬剤師のご紹介！県立病院で2人目となります！

インフルエンザが流行する季節となりました。千葉県循環器病センターでは、医師や検査技師、薬剤師、看護師などから構成される感染対策チームで院内の感染対策に取り組んでいます。

今回、感染対策チームの一員から感染制御認定薬剤師の資格を取得した方をご紹介します！

### 感染制御認定薬剤師とは？

日本病院薬剤師会が認定している認定薬剤師の一つで、感染制御について専門知識をもつと認められた薬剤師です。

- **役割**：薬剤に対する専門的な知識を活かし、チーム医療の一員として抗菌薬や消毒薬の適正使用を推進します。
- **資格取得まで**：

感染制御に関する実務経験と20例の事例報告、感染制御に関する講習会の受講と認定試験の合格が必要です。

薬剤の知識だけではなく、感染症の疾患、感染対策、感染対策チームのマネジメント、感染症法などの法規への理解など、幅広い知識が求められます。





# 感染制御認定薬剤師 向後さんへ インタビュー！！



## 1. 感染制御認定薬剤師の資格取得のきっかけを教えてください

私が大学生の頃に感染制御認定薬剤師などの認定薬剤師制度がはじまり、薬剤師として働くうえで専門的な知識を持った薬剤師になればよいなと思ったのが最初のきっかけです。その後大学と大学院の研究室で薬剤耐性菌について研究し、抗菌薬や病原微生物について深く学ぶことができました。このときに得た知識を活かすために感染制御に強い薬剤師になろうと思い、感染制御認定薬剤師を目指すようになりました。

## 2. 実際の業務内容はどのような内容ですか

病院薬剤師としての調剤や服薬指導などの業務に加え、院内感染対策チームの一員として抗菌薬や消毒薬の適正使用を推進しています。具体的には抗菌薬は患者さんの状態や感染症の状況によって適切な投与量・投与方法が変わることがありますので、より適した治療法になるよう主治医の先生と相談しながら調整しています。特に一部の抗菌薬では血液中の薬物濃度をコンピュータでシミュレーションしたうえで、投与計画を提案して患者さんひとりひとりにあった治療になるようにしています。それ以外にも消毒方法や消毒液の選択に問題がないかチェックをしたり、院内研修会の講師や院内感染マニュアルの整備なども行っています。また、医師や看護師などの医療従事者から抗菌薬や消毒液について相談を受ける事も多く、医療現場で困っていることに対し、解決できるようサポートしています。

## 3. 他職種の方とどのような連携活動をとっていますか

院内感染は病院全体の問題ですので、ほとんどすべての病院で院内感染対策チームが設立されています。院内感染対策チームでは、医師・看護師・臨床検査技師・薬剤師がコアメンバーとなっており、当院でもこれらの4職種を中心に活動しています。私も薬剤師として、抗菌薬や消毒薬に限らず薬全般の知識を生かして、連携活動にあたるようにしています。

## 4. 感染制御認定薬剤師としての今後の目標を教えてください

感染制御に関するノウハウを、他の薬剤師や多職種の医療従事者になるべく広く知ってもらい、感染制御の質を向上していきたいと思っています。また、個人的な目標としては、感染制御認定薬剤師の上位資格である感染制御専門薬剤師を取得したいと思います。

## 5. 当センターに入院されている方、読者の方へ一言

一般的な話になりますが、症状が出なくなると抗生物質を飲まなくなる方がいます。途中で良くなったと思い先生の指示通りに飲みきらないと、耐性菌が出来てしまいますので、必ずお薬は指示通り飲みきるようにしましょう。薬剤師からのお願いです。



アマチュアオーケストラに在籍している向後さん。12月のクリスマス会では、鶴舞ロマンチカの一員（サンタ姿）として演奏してくださいました！

# カテーテルアブレーション（カテーテル心筋焼灼術）のご紹介

## 【対象疾患】

WPW症候群・発作性上室性頻拍（PSVT）・心房頻拍・心房粗動・心室頻拍・心房細動など各種の頻脈性不整脈に対して実施可能です。最近では、心房細動に対するカテーテルアブレーションが多く、当院では1年間のアブレーション総数（約200件）の2/3以上が心房細動です。とくに発作性心房細動では、治療成績も良好で良い適応です。持続性心房細動では、ご希望の患者さんを対象に実施しています。当院ではカテーテルアブレーションは1992年から行ってありますが、2014年9月現在で累計約1900例に達しております。

## 【方法】

カテーテルアブレーションは、月曜（隔週）、火曜、金曜で、1日に2～3件実施しております。入院期間は、4日間が標準です。外来で、心エコーなどの検査を行い、治療の説明を行います。説明時には原則、ご家族にも来ていただきます。入院の翌日にアブレーションになります。局所麻酔で、鼠径部（太腿の付け根）および鎖骨下よりカテーテルを挿入し、治療を行います。心房細動では、全身麻酔薬も併用します。治療は3～4時間で、翌朝からは歩行が可能です。

カテーテルアブレーション（心筋焼灼術）は、動悸などの症状を引き起こす頻脈性不整脈の治療法です。



## 【最後に】

カテーテルアブレーションは、疾患によっては、治療後、生涯にわたり薬から開放される点で非常に大きな価値があります。心房細動は、薬物治療のみでは、脳梗塞などの血栓塞栓症や心不全の進行が懸念されますが、カテーテルアブレーションを行うことによりこれらから解放される可能性があり、価値ある治療法と考えています。

## 【アブレーション担当医師】

循環器内科 石川隆尉／平沼泰典

## 皆様のご参加ありがとうございました！

### 《平成27年度 院内行事》

- 10月31日（土）  
市民公開講座を開催しました！
- 11月20日（金）  
学術講演会を開催しました！
- 12月 4日（金）  
クリスマス会を開催しました！



平成27年10月31日に市民公開講座を開催しました。当日は多くの方々にご参加頂きありがとうございました。



医療機関向け

無料

## 学術講演会を開催します！

日時 平成28年2月19日(金)  
午後5時30分～

場所 千葉県循環器病センター  
2階 多目的ホール

テーマ 「脳梗塞急性期療法t-PA静注  
と血栓回収療法について」

講師 田島 洋佑 先生  
(君津中央病院 脳神経外科医長)

□申込方法

FAX・郵便又は電話にて住所・氏名・電話番号を記載の上お申し込みください。(医療機関向け講演会です。)

□問合せ・申込先

〒290-0512 市原市鶴舞575

千葉県循環器病センター 事務局

TEL:0436-88-3111 FAX:0436-88-3032

## ✕✕ 美化デーのお知らせ ✕✕

センター職員や病院ボランティアでセンター敷地内のゴミ拾いや草取りを行います。一般の方の参加も大歓迎です！

日時：平成28年2月26日(金) 午後2時～

場所：センター入口脇集合

持ち物：軍手、カマ、ほうき等必要なもの

(ごみを入れるビニール袋はセンターで用意します。)

▼ 前回の様子



## 循環器病センターではボランティアさんを募集しています！

活動には特別な資格や経験は必要なく、ボランティアさん自身のご都合に合わせ、無理のない範囲でお願いしています。患者さんのために優しいサポートをしてくださる方のご応募をお待ちしております。

申込／お問い合わせ・・・循環器病センター内 ボランティア実行委員会事務局(三村)

**TEL: 0436-88-3111 (代) FAX: 0436-88-3032**

※活動内容等、詳細はホームページをご覧ください、実行委員会事務局までお問い合わせください！

## ご意見募集中！

センター・広報誌についてご意見をお寄せください！

1階売店横・2階外来・3階～5階の談話ルームにて「ご意見箱」を設置しています。

●病院について、〇〇が知りたい、〇〇があったらいいな、

●広報誌について、〇〇を取り上げて欲しい、〇〇はよかったなど、

みなさまのご意見をお寄せ下さい。

お待ちしております。

## ギャラリー二つ返事

1月 鶴舞小学校  
『絵画』

2月 南総公民館陶芸サークル双炎  
『陶芸』

3月 桃花会大多喜支部  
『ペン字』

センター2階ギャラリーにて展示中です。